

(別紙 2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31 年 3 月 28 日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社ウィズホスピタル	ウィズホスピタル千葉白井	介護付き有料老人ホーム (特定施設入居者生活介護)
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	パラマウントベッド株式会社 「眠りSCAN」無線LAN機能搭載モデル	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 2 月 21 日	1 台	
【介護ロボットの使用状況 (使用する業務・使用頻度等)】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 主には認知症の利用者様や、転倒リスク高い方に 24 時間利用しています。 介護職員もしくは、看護職員がパソコンにて画面にて生活状況の変化を確認し早期に対応できるようにしています。		
【介護ロボットの導入効果 (導入による業務改善状況等)】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者 (利用者) の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 特に夜間帯で職員体制の手薄な時間帯に、パソコンなどで状況確認を行い必要に応じて対応ができる為、職員の労務軽減する事が出来ています。 ご利用者様に対してもより適したタイミングでのお声掛けが可能になり夜間に安眠していただく事ができています。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 <ul style="list-style-type: none">・本体より Wi-Fi を経由して、パソコン画面へ表示されるためタイムラグがある。・小柄な方などは、反応がずれる。・エアマットと同時に使用できない。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年2月28日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人愛寿会	特別養護老人ホーム桐花園	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援システム眠り SCAN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月19日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 体動が激しく、ベッドからの転落リスクが高い利用者に使用している。常時作動させて職員がパソコン上で状況を確認している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 眠り SCAN を導入したことで、ベッド周りでの転倒・転落など重大事故を抑止出来ている。特に、ステーションからパソコンで利用者の状況が確認出来るようになり、職員の人数が少なくなる夜勤帯の介護職員の精神的な負担が軽減された。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 眠り SCAN 本体からの通知がパソコンに届くまで若干のタイムラグが生じてしまう事。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月8日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人佰和会	特別養護老人ホーム 関宿ナーシングビレッジ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援システム 「眠りSCAN」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 3月 25日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 認知症の利用者様や、過去にベッドから転落等の事故履歴がある利用者様に対し、従前の接触型センサーマットから変更し24時間使用しています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 特に夜勤帯での利用者様の睡眠状況が、携帯端末やPCによりリアルタイムでわかることで、介護者の見守り業務の負担が減りました。また、従来使用していた接触型マットでは、間に合わなかった声かけや介助が間に合うようになり、事故を未然に防ぐことができるようになりました。 なお、夜勤帯介護職員全員に端末を携帯させているので、他の利用者様の介護をしても安心して介護を行うことができ、介護職員の負担軽減になると評判も良いです。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 導入して間もないことから、特に不具合はありません。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 4月6日

法人名	施設名	施設の種別
医療法人社団 明生会	ハイアットレジデンス 季美の都ちば	特定施設入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 3月 12日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ・転倒リスクのある入居者に対して、起き上がり次点でアラームが鳴る設定し、居室への訪室の早期対応を計るべく常設し、転落・転倒防止に利用。 ・身体の異常を察知するため、心拍や呼吸の異常がある際にもアラームが鳴るように設定して利用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・センサーマットのように足が着いた時点でアラームが鳴るものと異なり、起き上がりの時点でアラームの設定ができるため、危険な状況を事前に察知する事で早期に訪室対応が可能になり転倒リスクが減っていると思われる。 ・夜間帯の入眠中の体調変化がわかるため万への備えとして役立っている。 睡眠状況をモニターや端末で確認でき、訪室や声掛けのタイミングも計る事ができ、入居者、職員双方の負担軽減につながっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・アラーム鳴動の設定を日中帯と夜間帯の設定を変えたい場合、その度に設定の変更を伴う部分が少々手間となっている。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年 3月22日

法人名	施設名	施設の種別
公益財団法人 日産厚生会	佐倉ホワイエ	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠りSCAN/無線LAN機能搭載モデルNN-1310	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年 2月19日	1	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 認知症のある方、コールを押さずにベッドから動いてしまう方に使用することで転落、転倒予防となり重大因子に繋がる事を回避することが可能となった。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 体調が不安定な方、痰絡みの多い方、オムツいじりの多い方を中心に使用し、離れていても動きや状態を把握できる為、夜間の安心感が増した。また、巡回のタイミングや覚醒状況を記録から確認でき、日中の介護方法を変えることで夜間の安眠を促進しリスクの回避と介護業務の軽減に繋がった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ナースコールと連動できない為、リアルタイムで動作を把握することが出来ずセンサーマットとの併用が必要である。検知エラーのアラームは端末での操作ができず、本体まで行かないと停止できない。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月10日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやかゆう輝の里	特定施設 入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 21日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 見守りとして毎日使用しています。居室内にて転倒リスクの高い方の転倒予防に役立っています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 眠りスキャンの導入により、転倒事故が減りました。それにより、入居者様はもちろん、事故後の職員の対応にあたる時間が削減されています。巡視時間の短縮にも役立っています。介護従事者も満足です。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特にありません。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月10日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやかゆう輝の里 ショートステイ	短期入所生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月21日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 見守りとして毎日使用しています。居室内にて転倒リスクの高い方の転倒予防に役立っています。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 眠りスキャンの導入により、転倒事故が減りました。それにより、入居者様はもちろん、事故後の職員の対応にあたる時間が削減されています。巡視時間の短縮にも役立っています。介護従事者も満足です。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 特にありません。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月10日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやか柏館	特定施設 入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 21日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 夜間帯での睡眠状況や昼寝の状況を確認できている。ベッド上の本人様の動きや入眠状態がわかるので活用できている。ベッド上からのずり落ち等の防止になっている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 本人様の情報が訪室せずともわかるので業務に当たる時間が増えた。異常時もアラームが鳴るので、見守りが増え安心できる。就寝時間の見直しを図ることにより、日々の習慣データにもなっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 回線であるため、電波が届く環境づくりが必要になってくると感じます。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月10日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやか成田館	特定施設 入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 20日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ベッド上の本人様の動きや入眠状態がわかるので活用できている。ベッド上からのずり落ち等の防止になっている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 本人様の情報が訪室せずともわかるので業務の無駄な時間が省ける。また異常時もアラームが鳴るので見守りが増え安心できる。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 基本的な使用法は問題ないが今後増設していく際の設定変更があるのか心配です。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31年 3月 29日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 東京栄和会	うらやす和楽苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠り SCAN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 27日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 導入後から対象者を人選し、現在1人に対応している。現在非常に物音などに敏感な入居者がおり、本人がベッドで眠っている状況であっても職員が近くに寄っていく事で覚醒し、その後眠れなくなることから精神的に不安定になる状況が続いていた。機器を装着し、介護職員がステーションにて本人の睡眠・覚醒状況、心拍や呼吸数を確認できる。日中、夜間ともに常に確認できる状況。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 機器を装着することで職員のステーションにて本人の睡眠状況、心拍や呼吸数などを確認できると同時に、居室入口側からの確認を行うことで本人の安否確認を行なえる。また、睡眠を確保することが出来ており、そこから本人の体調・精神的安定につながっている効果を実感している。また、常に確認が出来る状況により、介護職員の精神的負担の軽減にも貢献できていると感じる。		
【介護ロボットの不都合な点】 今回のこの機器は、様々な用途が出来ると現場でも検証しており、ターミナル期の入居者から元気な方の見守り対応まで幅広く対応できると感じており、今回このような機会を与えて下さったおかげで、現場としても様々な研究が出来ていると感じる。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月29日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 エスポワールわが家	グループホーム 南新木のおうち	認知症対応型 共同生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠りスキャンNN-1310 一式	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月14日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 使用する業務：個々の居室での昼寝及び夜間就寝時の見守り支援に使用。 使用頻度：ほぼ24時間活用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等を活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 休息するご利用者様の覚醒や起床状況の確認が各居室を覗かなくても分かるようになる為、見守りする労力の軽減につながっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年3月29日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 エスポワールわが家	グループホームあらきのお家	認知症対応型 共同生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠りスキャンNN-1310	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月14日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 使用する業務：個々の居室での昼寝及び夜間就寝時の見守り支援に使用。 使用頻度：ほぼ24時間活用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 すでに5名様分の機器は導入済みであったが、追加で機器を導入できたことにより、更なる労力軽減につながっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

平成31年4月10日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 福祉楽団	特別養護老人ホーム 杜の家なりた	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援システム「眠りSCAN」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月20日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 夜間帯の転倒が頻回であったご入居者へ使用。 居室のベッドマットレス下にセンサーマットを設置し、24時間PCやスマートフォンでモニターを継続している。起き上がった際は、スマートフォンからアラートが鳴るので、職員は居室へ駆けつけ状態確認を行っている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 眠りSCANの使用開始後、転倒事故が発生していない。（2019年1月1日～3月20日まで7件発生）		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 本人が起き上がった後、スマートフォンのアラートが鳴るまで15秒くらいのタイムラグがある。（ナースコール連動型のセンサーマットよりも長い）		

(別紙 2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31 年 4 月 10 日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人 福祉楽団	ショートステイ 杜の家なりた	短期入所生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援システム「眠り SCAN」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 3 月 20 日	1 台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 夜間の異食（便）のあるご利用者。また、睡眠導入剤を服薬されているため、内服の時間と効果を測るために使用。 居室のベッドマットレス下にセンサーマットを設置し、24 時間 PC やスマートフォンでモニターを継続している。起き上がった際は、スマートフォンからアラートが鳴るので、職員は居室へ駆けつけ状態確認を行っている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 眠り SCAN の使用開始後、異食は防げるようになった。 睡眠導入剤を 20 時～23 時の間に本人を起こして服薬を促していたが、「眠り SCAN」を使用することで、覚醒時間が確認できるようになり、起こす必要がなくなり本人の睡眠を妨げることがなくなった。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。		

(別紙 2)

介護ロボット使用状況報告書

平成 31 年 3 月 31 日

法人名	施設名	施設の種別
社会福祉法人九十九里ホーム	特別養護老人ホーム 松丘園	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援システム「眠りSCAN」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 3 月 31 日	1 台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 使用状況としては、身体状態の確認を目的に利用しており、睡眠状況や覚醒状態について、また呼吸・脈拍数等の身体状態の確認の為に使用している。看取り介護（終末期介護）の対象の方である。使用の頻度としては、常時設置し、継続して連日の使用をしている。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 介護職員の配置が少ない夜勤時間帯の巡視、状態確認の必要な方の睡眠、覚醒、起床、離床の状態が手元の端末やステーション内のパソコンで確認が行える為、効率良く業務が出来る。 また、夜勤時間帯の排泄介助を行う際にも、今までは入眠状態でも、定時に起こして排泄誘導介助を行っていたので、嫌がられたり、拒否や抵抗されることがあり、入居者様に負担を掛けてしまっていた。 しかし、眠りSCAN導入後は、その方の覚醒状態を確認してから排泄介助の声掛けが出来るので、嫌がられることも少なくなった。職員の精神的負担や時間的な労力も軽減することが出来ている。また、単なるセンサーマットとしてだけではなく、ご利用者様のベッド臥床時の呼吸・脈拍状況や睡眠状態まで集約しグラフ化されるので、今まで分かりにくかった睡眠状況や安否確認等の睡眠習慣を分析し、その状況から介護内容を検討をすることが出来るようになり、確認の難しい看取り介護状態の方にも眠りSCANを活用することで、より細やかな対応に役立てている。		
【介護ロボットの不都合な点】 特段の不都合は感じられないが、眠りSCAN 本体からパソコンや携帯端末へは Wi-Fi を経由しているため、センサーマットと比較すると、僅かだが多少のタイムラグが生じてしまう。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月25日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社ウィズホスピタル	ウィズホスピタル千葉白井	介護付き有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	パラマウントベッド株式会社 「眠りSCAN」無線LAN機能搭載モデル	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年2月21日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>主には認知症の利用者様や、転倒リスク高い方に24時間利用しています。 介護職員もしくは、看護職員がパソコンにて画面にて生活状況の変化を確認し早期に対応できるようにしています。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>特に夜間帯で職員体制の手薄な時間帯に、パソコンなどで状況確認を行い必要に応じて対応ができる為、職員の労務軽減する事が出来ています。 ご利用者様に対してもより適したタイミングでのお声掛けが可能になり夜間に安眠していただく事ができています。 心拍・呼吸数の管理、状況の把握ができています。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本体よりWi-Fiを経由して、パソコン画面へ表示されるためタイムラグがある。 ・小柄な方などは、反応がずれる。 ・エアマットと同時に使用できない。 ・ナースコール（PHS）と連動していると有難い。 		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 25日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人佰和会	特別養護老人ホーム関宿ナーシングビレッジ	介護老人福祉施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援システム「眠り SCAN」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成31年3月25日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>転倒リスク及び体調不良の方の、24時間見守りするため使用しています。また、データとして記録できるので、昼夜逆転や不眠の方の把握が容易です。実際にご家族に夜間のデータを開示して、睡眠の状況を確認していただいた方もおられます。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>特に体調不良者の夜勤帯での状況が、リアルタイムでモバイル端末を通じて、介護職員に届けられるため、夜勤者の精神的不安の軽減が図れています。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>転倒予防としては、反応に少しタイムラグがあるせいで、他のセンサーのほうが有利であると思います。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和3年 3月 2日

法人名	施設名	施設の種別
医療法人社団 明生会	ハイアットレジデンス 季美の都ちば	特定施設入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援	見守り支援システム「眠りSCAN」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 3月 12日	5	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 5名の入居者に使用し、心拍数、呼吸数の測定による体調急変時の対応。 また、立位、歩行不安定な際の介助に即対応することにより転倒防止に活用しており、使用後について事故が発生していない。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 夜間帯の入眠状況、体調についての把握ができるため即対応が出来る。 また、センサーマットなどと違い、反応音が居室内では発生しないので、利用者の不快は全く聞かれない。 家族へ睡眠状況を説明する際に、客観的なデータをお示しする事が出来る点は、説明時の負担軽減に効果を感じている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関する事、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 携帯用の通知機械が少し重い、また充電が切れるのが早いということがあるが、他に不都合は見当たらない。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
公益財団法人 日産厚生会	佐倉ホワイエ	介護老人保健施設
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠りSCAN/無線LAN機能搭載モデルNN-1310	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 19日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>①心肺の運動が低下している方に対し、24時間体調の把握に使用</p> <p>②夜間帯オムツいじりのある方に対し、就寝時間から起床まで動きのあった時間に巡回</p> <p>③自己動作による起き上がりのある方に対し、24時間臥床時の動きを観察</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>①定期巡回以外で体調変化をモニター表示で確認することが可能となり業務負担の軽減に繋がった。</p> <p>②覚醒のタイミングで巡回できトイレ誘導、転倒、転落予防に繋がり職員の業務負担を軽減できた。</p> <p>③入眠しているか覚醒しているのかモニターに表示され夜勤職員の業務負担軽減に繋がった。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>①動作が速い利用者に対しては、転倒、転落の予防はかなり難しい。</p> <p>②携帯できる機種により作動方法、表示方法が異なる為、統一を望む。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

2020年2月26日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやかゆう輝の里	特定施設 入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 21日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>見守りとして毎日使用しています。居室内にて転倒リスクの高い方の転倒予防に役立っています。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>眠りスキャンの導入により、転倒事故が減りました。それにより、入居者様はもちろん、事故後の職員の対応にあたる時間が削減されています。</p> <p>巡視時間の短縮にも役立っています。介護従事者も満足です。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>特にありません。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

2020年2月26日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやかゆう輝の里 ショートステイ	短期入所生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 21日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>見守りとして毎日使用しています。居室内にて転倒リスクの高い方の転倒予防に役立っています。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>眠りスキャンの導入により、転倒事故が減りました。それにより、入居者様はもちろん、事故後の職員の対応にあたる時間が削減されています。巡視時間の短縮にも役立っています。介護従事者も満足です。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>特にありません。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

西暦 2020 年 2 月 26 日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやか柏館	特定施設 入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 2 月 21 日	1 台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 夜間帯での睡眠状況や昼寝の状況を確認できている。ベッド上の本人様の動きや入眠状態がわかるので活用できている。ベッド上からのずり落ち等の防止になっている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 本人様の情報が訪室せずともわかるので業務に当たる時間が増えた。異常時もアラームが鳴るので、見守りが増え安心できる。就寝時間の見直しを図ることにより、日々の習慣データにもなっている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 回線であるため、電波が届く環境づくりが必要になってくると感じます。 iPhoneで独立で行っている為、ナースコール連動になると使いやすくなると感じます。また、iPhoneのバッテリーが長持ちしないため、常に充電状態になっています。</p>		

(別紙2)

介護ロボット使用状況報告書

令和2年2月25日

法人名	施設名	施設の種別
株式会社さわやか倶楽部	さわやか成田館	特定施設 入居者生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守り支援ベッドシステム「眠りスキャン」	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 20日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 歩行、立位不安定な方がベッド上で立ち上がったりされ歩行される前にセンサーが作動し転倒防止センサーマットの役割があり転倒防止、転落防止が来ている。</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用 ご入居者様の行動が分かりどの時間帯にどのような行動があるのかなどの行動パターンが見えてくるので事故防止に役立っている。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関する事など具体的に記載すること。 現状は異常無く使用しているが。電波の関係でデータが途切れ事も有るため細目な確認が必要。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 3月 5日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 東京栄和会	うらやす和楽苑	特別養護老人ホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠り SCAN	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31年 2月 27日	1台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 導入後から対象者を選し、現在1名に対応中。物音などに非常に敏感な入居者であり、本人夜間、日中の睡眠中であっても、居室扉の開閉や安否確認の為に職員が近くに寄っていく事で覚醒し、その後眠れなくなることから精神的に不安定になる状況が続いていた。機器を装着し、介護職員がステーションにて本人の睡眠・覚醒状況、心拍や呼吸数を確認できる。日中、夜間ともに常に確認できる状況。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 機器を装着したことで職員がステーションにて本人の睡眠状況、心拍や呼吸数などを確認できると同時に、居室入口側からの確認を行うことで本人の安否確認を行える。また、覚醒する機会が格段に減少しており、睡眠を確保することが出来ていることから本人の体調・精神的安定につながっている効果を実感している。本人の覚醒状況のサイクルなども見えてきたことから、支援の時間帯などにも工夫を行うことができるようになった。また、常に確認が出来る状況により、介護職員の精神的負担の軽減に貢献できているとの現場の声が多数ある。		
【介護ロボットの不都合な点】 今回のこの機器は、様々な用途が出来ると現場でも実感しており、ターミナル期入居者の安否確認から元気な方の見守り対応まで幅広く対応できる。同種の機器も開発されているが福祉施設での使用については使用勝手が良いのではないかと感じている。1台での対応から現状特に不都合な点はない。		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 2年 2月 28日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
社会福祉法人 エスポールわが家	グループホーム 南新木のおうち	認知症対応型 共同生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠り SCAN (NN-1310) 一式	
介護ロボット導入時期	導入台数	
平成 31 年 3月 14日	1台	
<p>【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】</p> <p>※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。</p> <p>毎日の午睡、就寝時の入眠状態の把握 起床時のベッドからの転落や転倒を未然に防ぐために利用</p>		
<p>【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】</p> <p>※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。</p> <p>覚醒状態を確認し離床する前に訪室し、カートや歩行器の使用を促すことが出来、排泄の介助の声掛けもスムーズにできる。</p> <p>アイホンの利用で他の居室での様子が分かり、優先順位をつけ転倒防止になる。</p> <p>入眠、起床の時間が把握できる。</p>		
<p>【介護ロボットの不都合な点】</p> <p>※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。</p> <p>反応が多少遅れるので介護者が間に合わない場合がある。</p> <p>離床マット、人感センサー、眠りスキャンの順に反応する。</p>		

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告

令和 2 年 3 月 2 日

法人名	介護サービス事業所名	介護サービスの種別
社会福祉法人 エスポワールわが家	グループホーム あらきのお家	地域密着型認知症対応型 共同生活介護
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り支援システム	眠りSCAN	
介護ロボット導入時期	導入台(セット)数	
平成 29 年 3 月 8 日	1 式	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 24時間全て使用している。職員にとって介護ロボットはなくてはならない存在となっている。①夜勤勤務者 夜勤室でモニター画面を確認し、利用者の覚醒時におむつ、パット交換、トイレ誘導している。寝ている利用者を起こすことなく、十分眠ってもらっている。②日中勤務者は夜の睡眠状態を基に睡眠状態をもと日中活動している。睡眠が足りない時には休息してもらっている。③管理者、ケアマネジャーは日誌や報告書に合わせて客観的なデータとして医療関係者・利用者家族への報告、説明などに活用している。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ①日中個室ベッドで休息されている場合も離れたところからモニターで状況を把握できることで介護者の負担の軽減となっている。②グループホームの課題である一人夜勤にとって常に利用者の呼吸、心拍数の確認ができ睡眠状況を把握できることから定時巡回の緊迫感がなく、随時個別に対応できることなどで労働の軽減となっている。③客観的な数値をもとに家族への説明、医療との連携ができています。④最初に取り入れた介護ロボットの効果を見て、法人全体他の2事業所も導		
【介護ロボットの不都合な点の課題】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ①起き上がり、離床時モニター表示にタイムラグがあり、表示された時に既に利用者が端座位から立位に移っていることがある。		